

はじめに

cygwin 1.7 から使いやすくなってきた。

レジストリを使わないため、ポータブルツールとして持ち運ぶこともできる。

X-Window に関しては、日本語入りに難有り。

日本語入力するには、色々設定する必要あり。

インストール

<http://www.cygwin.com/>

から、setup.exe をダウンロードして実行。

パッケージ選択

admin

- cygrunsrv

archive

- unzip
- zip

Devel

- make
- gcc 関連
- gcc4 関連 (必要なら)
- mingw-gcc 関連 (必要なら)
- ruby
- subversion

Editor

- vim 関連
- xemacs 関連 (X を入れる場合)

Libs

- W32api

Net

- inetutils
- openssh
- rsync

Perl

- perl のみ

Python

- ・ python のみ

shell

- ・ tcsh
- ・ zsh

web

- ・ wget

X11

- ・ 全て (X を入れる場合)

バッチファイル作成

bash

```
@echo off
cd bin
bash --login -i
```

tcsh

```
@echo off
cd bin
tcsh -l
```

設定

設定ファイルバックアップシェル

```
#!/bin/sh

if [ -e "$1" ]; then
  dir=.
  if [ "$2" != "" ]; then
    dir=$2
  fi
  op=
  if [ -d "$1" ]; then
    op=-r
  fi

  tofile=$dir/$1_$(date +%Y%m%d_%H%M%S)
  cp -p $op $1 $tofile
  echo "backup to $tofile"
fi
```

home の設定

昔設定した HOME のファイル

これを参考にテキストウにいじる

DISPLAY 環境変数

cygwin 以外の X サーバ (例えば、Xming とか) を使う場合は、

```
export DISPLAY=localhost:0.0
```

を .bashrc とかに書いておくといいかも。

apt-cyg の設定

apt-cyg でパッケージ管理をすると楽

<http://nukino.github.com/blog/2012/02/02/Cygwin/>

http://d.hatena.ne.jp/takuya_1st/20110205/1296887435

```
wget http://apt-cyg.googlecode.com/svn/trunk/apt-cyg
mv apt-cyg /usr/bin
chmod +x /usr/bin/apt-cyg
```

--	--
パッケージを探す	apt-cyg find
インストール済の一覧	apt-cyg show
インストールする	apt-cyg install パッケージ名
アンインストールする	apt-cyg remove パッケージ名

標準のままだと、パッケージ名の大文字小文字を判別する。

そのままだと使いにくいので

apt-cyg の 244 行と 247 行の awk に

```
-v IGNORECASE=1
```

を渡す。

```
echo ""
```

```
241 do
242   echo ""
243   echo Searching for installed packages matching $pkg:
244   awk -v IGNORECASE=1 '/^[^ ]+ [^ ]+ 0/ {if ($1 query) print $1}' query="$pkg" 244
/etc/setup/installed.db
245   echo ""
246   echo Searching for installable packages matching $pkg:
247   cat setup.ini | awk -v query="$pkg" -v IGNORECASE=1 ¥
248   'BEGIN{RS="¥n¥n@ "; FS="¥n"; ORS="¥n"} {if ($1 query) {print $1}}'
249 done
```

setup.ini が 404 Not Found になる場合

<http://rcmdnk.github.io/blog/2013/08/08/computer-windows-cygwin/>

パッケージのサイトのディレクトリ構成が変更されたため、setup.ini が見つからない場合がある。

新しいディレクトリ構成に合わせて apt-cyg を作成してくれた方がいるので、有難く利用させていただきます。

を適当なパスにコピーする。あとは今までどおり使う。

sshd の設定

インストール

```
$ssh-host-config
.....
権限を分離するか?
*** Query: Should privilege separation be used? (yes/no) yes
.....
ローカルに sshd ユーザを作成するか?
*** Query: new local account 'sshd'? (yes/no) yes
.....
サービスを作成するか?
*** Query: Do you want to install sshd as a service?
*** Query: (Say "no" if it is already installed as a service) (yes/no) yes
.....
CYGWIN 環境変数の値 ( ntsec を設定する )
*** Query: Enter the value of CYGWIN for the daemon: [] ntsec
```

ログイン時のメッセージ

```
/etc/motd
```

の内容を編集する。

このファイルを読み込みたくない場合は、

```
/etc/sshd_conf
```

```
PrintMotd no
```

にする。

アクセス制限をする場合

```
/etc/hosts.allow
```

```
sshd: localhost
```

どこからでも接続可能にするには

```
sshd: ALL
```

```
/etc/hosts.deny
```

```
ALL:ALL EXCEPT localhost:DENY
```

など

アンインストール

- cygrunsrv -L でサービスを確認
- cygrunsrv -E で上記で確認したサービスを止める
- cygrunsrv -R で上記で確認したサービスを消す

- sshd ユーザを Windows から削除 (sshd を設定した場合)
- 以下のレジストリを削除
 - [HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Cygnus Solutions]
 - [HKEY_CURRENT_USER\Software\Cygnus Solutions]
- Cygwin のディレクトリを削除する

ポータブル

持ち歩く場合は、その環境ごとに

```
/etc/passwd  
/etc/group
```

を書き換える必要がある

```
mkpasswd -l > /etc/passwd  
mkgroup -l > /etc/group
```

ドメインユーザの場合は

```
mkpasswd -d -u ドメインユーザ >> /etc/password  
mkgroup -d -g "Domain Users" >> /etc/group
```